

# 大洋の中に豊かなくらしと文化を築く 栗国

あぐにそん

## 栗 国 村

市町村コード	473553	類型	I-2
所在地	〒901-3792 栗国村字東367番地		
T E L	098-988-2016	F A X	098-988-2206
ホームページ	http://www.vill.aguni.okinawa.jp/		
指定地域	離島・過疎・辺地・農業振興・産業高度・観光促進		

### 〈組織〉 (令和3年3月31日現在)

村長	たからしゅういち 高良 修一 任期 R6.7.31 (1期)	副村長	よなしろひろあき 與那城 弘明 任期 R6.8.18 (1期)
副村長	-	教育長	-
任期	-	任期	-

### 〈概要〉

県下 39 位	総面積 R2.10.1	耕地 R2.7.15	宅地 R2.1.1
7.65 km <sup>2</sup>	134 ha	373,916 m <sup>2</sup>	

県下 39 位	住基人口 R2.1.1	H27国調人口	H22国調人口
696 人	759 人	863 人	
年少人口割合 12.4% (県全体 17.5%)	高齢化率 33.1% (県全体 19.6%)		

住基世帯数 R2.1.1	H27国調世帯数	H22国調世帯数
419 世帯	429 世帯	379 世帯

有権者数 R3.3.1	男	女
589 人	324 人	265 人

議長	やましろまさお 山城 雅雄	副議長	しろましげひろ 城間 成弘
議員	条例定数 7 現議員数 7 任期満了日 R4.9.27	党派構成	無所属 7

### 沿革

明治41年4月1日	村制施行
-	-
-	-
-	-
-	-
-	-

R2.4.1現在	合計	普通会計	特別会計
職員	49 人	34 人	15 人
人口千人当たり職員数	70.40 人	48.85 人	21.55 人
各4.1現在職員数(普通会計)	令和2年度 34 人	令和元年度 33 人	平成30年度 32 人
類似団体	-	18 (15)	18 (13)
ラス指数	88.2	87.0	88.1

### 〈基本構想〉

基本構想 R3~R10	中長期財政計画	無
基本計画 R3~R7	( - - )	
実施計画	( - - )	

※類似団体()は修正値。ラス指数の()は国家公務員の給与改定特例法による減額措置が無い場合。

### 〈村の花・木・鳥・魚/名所・旧跡/祭・行事等〉

村花	テッポウユリ	村木	フクギ、ソテツ
村鳥	-	村魚	-
名所・旧跡	マハナ展望台、番屋跡、ウーグの浜(長浜ビーチ)、洞寺(テラ)、大正池公園、東ヤマトウガー、ヤヒジャ海岸、観音堂		
祭り、行事	マースヤー(旧大晦日)、ウクシ(旧1月3日) ハーリー(旧5月4日)、ヤガンウユミ(旧6月24日)		
名産・特産	ようかん、ソテツみそ、黒糖、栗国の塩、もちきびかりんとう もちきび麺、玉ねぎ、フクギ染め		
姉妹都市	-		
その他	栗国村イメージキャラクター「アニーちゃん」 沖縄県鳥獣保護区(全域 H24年11月)		

### 〈令和3年度主要事業〉 (百万円)

区分	事業名	新・継	事業費
補助	役場機能緊急保全事業	継続	977
補助	栗国村交通移動手段安定化対策事業	継続	42
補助	栗国村歯科医師住宅・診療所整備事業	継続	118
-	-	-	-

### 〈広域市町村圏・広域計画〉

南部広域市町村圏
-
-
-

### 〈基地面積〉 (R2.3末)

米国軍	
基地面積	0.0 ha
市町村面積に占める割合	0.0%
自衛隊	
基地面積	0.0 ha
市町村面積に占める割合	0.0%
合計	0.0 ha 0.0%
県面積に占める割合	0.00%

### 〈今後の主要プロジェクト〉 (百万円)

区分	事業名	実施年度	事業費
補助	配水管布設更新事業	H29~R7	627
補助	役場機能緊急保全事業	H30~R2	977
補助	学校教育関連施設整備事業(教員住宅)	R3~R5	266
-	-	-	-

〈教育〉 (令和2年5月1日現在)

区分	施設数	児童生徒数
公立幼稚園	0園	0人
私立幼稚園	1園	16人
公立小学校	1校	31人
中学校	1校	17人
村 立	1校	17人
村立以外	0校	0人

〈医療〉 (令和元年度)

区分	施設数	病床数
病 院	0箇所	0床
村 立	0箇所	0床
村立以外	0箇所	0床
診 療 所	1箇所	0床
村 立	0箇所	0床
村立以外	1箇所	0床
住民千人当たり病床数		0.0床

〈財政〉

① 決算収支 (百万円)

区分	H29年度	H30年度	R元年度
歳入総額	1,801	1,815	1,937
歳出総額	1,600	1,554	1,794
形式収支	202	262	143
実質収支	189	208	123
比率	28.5%	31.1%	18.3%
積立金	119	81	168
積立金取崩額	35	235	138
実質単年度収支	36	△ 136	△ 55

③ 公営事業会計等における繰入金の状況 (R元年度 百万円)

区分	実質収支	繰入金	うち財源補填的繰入
国民健康保険事業	15	12	7
老人保健医療事業	0	0	-
介護保険事業(保険)	0	0	-
後期高齢医療事業	1	4	-
区分	実質収支	繰入金	うち標準外繰入
法 非 適			
簡易水道事業	0	35	31
下水道事業	0	12	7
交通(船舶)事業	20	94	69
観光その他事業	0	0	0
-	0	0	0
法 適			
-	0	0	0
-	0	0	0

④ 歳入の状況 (R元年度 百万円)

区分	金額	構成
地方税	55	2.8%
地方譲与税	7	0.4%
地方交付税	804	41.5%
普通交付税	573	29.6%
特別交付税	231	11.9%
国庫支出金	79	4.1%
県支出金	376	19.4%
地方債	202	10.4%
その他	414	21.4%
歳入総額	1,937	100.0%

⑤ 歳出の状況 (R元年度 百万円)

区分	金額	構成
人件費	334	18.6%
物件費	478	26.6%
扶助費	43	2.4%
補助費等	96	5.4%
公債費	117	6.5%
普通建設事業費	355	19.8%
補助事業費	351	19.6%
単独事業費	4	0.2%
その他	371	20.7%
歳出総額	1,794	100.0%

〈産業〉 ①産業別就業者数 (H27国調)

区分	就業者数	構成比
第1次	37人	10.5%
第2次	88人	25.1%
第3次	226人	64.4%
合計	351人	100.0%

〈福祉〉

区分	施設数	収容定数
保育所(R2.4.1)	0箇所	0人
村 立	0箇所	0人
村立以外	0箇所	0人
生活保護率(R元年度平均) 人口千人当たり		48.15人

②村内総生産 (H29年度実数)(百万円)

分類	純生産	構成比
農林	73	3.0%
水産	12	0.5%
鉱・製造	156	6.4%
建設	471	19.2%
電気ガス水道廃棄物	72	2.9%
運輸・郵便・通信	136	5.5%
卸売・小売	23	0.9%
金融保険不動産	187	7.6%
宿泊・飲食サービス	93	3.8%
専門・科学技術支援	23	0.9%
公務・教育	695	28.4%
保健衛生社会	444	18.1%
その他サービス	66	2.7%
合計	2,451	100.0%

② 主要指標 (百万円)

区分	H29年度	H30年度	R元年度	順位	県平均	市平均	町村平均
財政力指数	0.10	0.10	0.10	39	0.39	0.55	0.33
標準財政規模 a	663	669	669	40	8,519	23,170	3,148
経常収支比率	97.3	98.1	97.8	41	89.6	91.1	86.0
人件費	41.0	39.9	40.3	39	23.6	22.9	25.4
扶助費	2.3	2.8	2.5	12	17.2	20.6	8.5
公債費	16.2	18.0	17.1	27	14.1	14.3	13.3
物件費	23.5	24.3	25.0	40	15.1	14.8	16.1
その他	14.3	13.1	12.9	7	19.6	18.5	22.7
実質赤字比率	-	-	-	-	-	-	-
連結実質赤字比率	-	-	-	-	-	-	-
実質公債費比率	6.3	6.1	6.9	19	7.5	8.0	6.4
将来負担比率	35.2	37.0	28.9	-	23.0	39.9	-
税徴収率	77.4	77.4	77.8	41	0.0	0.0	0.0
現年課税分	94.7	86.0	95.5	39	0.0	0.0	0.0
滞納繰越分	29.0	27.8	13.6	41	0.0	0.0	0.0
債務負担行為額 b	0	0	0	-	-	-	-
b/a %	0.0	0.0	0.0	-	-	-	-
地方債現在高 c	1,544	1,551	1,643	-	-	-	-
c/a %	232.9	231.7	245.5	37	-	-	-
積立金現在高	716	671	745	-	-	-	-
財政調整基金	395	240	328	-	-	-	-
減債基金	14	14	14	-	-	-	-
その他特目基金	307	416	402	-	-	-	-
住民1人当たり税負担(円)	79,449	82,786	78,395	4	-	-	-
自主財源比率	22.7	29.6	23.4	34	-	-	-

〈行政の特色〉

豊かな自然と先人たちが育んできた歴史風土を大切に守り、活かすことを基本に村全体の秩序ある開発と回復整備に取り組み、新しい文化を創出し、魅力ある村づくり実現に向けて「自然・ひと・暮らし ふくらしやる栗国 てるくふあ島」を基本構想に「島しょ基盤づくり」「産業振興」「生活環境」「教育文化」「健康福祉」「住民参加・行財政運営」の6つの施策に取り組んでいます。